

第28回UMKスポーツフェスタ開催に向けた 感染症対策ガイドライン（共通）

参加者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・喉頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m）を確保すること（※障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染症防止のため主催者・各競技団体が定めたその他措置の遵守、指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 大会前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること

競技中の留意点

- 十分な距離の確保
 - 競技の種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること（※介助者や誘導者の必要な場合を除く）
 - 強度の高い競技の場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離をあけること
- 競技中に、唾や痰を吐くことは極力行わないこと
- タオルの共有はしないこと
- 飲食については、指定場所以外では行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- 飲み切れなかった飲料等を指定場所以外に捨てないこと
- 飲食により発生したごみ等は各自持ち帰ること（※各施設に残さないこと）

※上記のガイドラインについては、感染症対策の共通のガイドラインです。

※有観客に係る対策や上記以上の感染症対策については、各競技団体の指針に則って実施をお願いいたします。